

2018ワールドオールスタージョッキーズ出場外国騎手プロフィール



騎手名	イオリッツ・メンディザバル Ioritz Mendizabal
主な騎乗国	フランス
国籍	スペイン
生年月日	1974年5月2日

プロフィール

美食の街・スペイン・バスク地方のサンセバスチャン出身の44歳。前身のワールドスーパージョッキーズシリーズには通算5回参戦し、ちょうど10年前の2008年開催では見事に優勝を果たした。

フランスでは2004年、そして2008年から2010年まで3年連続でリーディングジョッキーのタイトルを獲得。昨年こそケガの影響でリーディング順位を14位まで落としたが、若手の台頭もある中で常にトップ10の座を守ってきた。

短期免許で来日した実績もあり、2011年には日本での初勝利を重賞ファンタジーステークスで飾っている。

近年はなかなかG1のタイトルに手が届かないでいるが、関係者からの信頼は変わらず厚い。昨年のケガは、ジャン＝クロード・ルジェ調教師が管理するターリーフとのコンビで重賞を3連勝し、いざ本番ジャックルマロワ賞へと向かう直前のことだった。前哨戦のメシドール賞(メゾンラフィット競馬場)で後のG1馬アルヴケールに2馬身の差をつけて完勝していただけに、非常に悔やまれる。

日本での騎乗は2013年以来となるが、変わらぬ手腕に期待したい。

成績

2017シーズン	(フランス)	667戦63勝(14位)	獲得賞金	1,504,350ユーロ(11位)
2018シーズン	(フランス)	446戦48勝(10位)	獲得賞金	1,134,675ユーロ(15位)

7月29日終了現在

主なG1勝鞍

競走名	騎乗馬
2014年 ダルマイヤー大賞	Lucky Lion (ラッキーライオン)
2010年 オペラ賞	Lily Of The Valley (リリーオブザヴァレー)
2009年 ガネー賞	Vision D'Etat (ヴィジョンデタ)
2008年 仏ダービー	Vision D'Etat (ヴィジョンデタ)
2006年 サンタラリ賞	Germance (ジェルマンズ)

2018ワールドオールスタージョッキーズ出場にあたってのコメント

久しく行けておりませんでした。日本は私の第二の故郷だと思っています。日本の競馬の魅力は何とんでもファンの皆さまの素晴らしさ。また騎乗できることを嬉しく思っておりますし、皆さまにお会いすることも楽しみにしています。